

広報

くどやま

2020

6月号

No.536



風にゆれる牡丹

～緊急事態宣言の中、満開を迎えていた牡丹～

「火縄銃の魅力」—澤田平コレクションより—

第1期開催 4月3日(金)から7月26日(日)まで

本年度の企画展は、「火縄銃の魅力」—澤田平コレクションより—を1年間開催します。刀剣と同様、武具の象徴的存在である「火縄銃」にスポットを当て、「火縄銃」に込められた様々な意味を紹介します。

種子島(たねがしま)に火縄銃が伝わってから明治維新に新たに西洋式の銃が導入されると、日本の火縄銃の歴史と変遷、火縄銃がもたらした先端技術を紹介します。

また、今回の企画展では砲術研究家である澤田平氏の協力を得て、収集した貴重なコレクションの中から、真田幸村関連コレクションを含む多くの「火縄銃」を1年間を3ヶ月ごとに展示します。

メイン展示ケース内に、2メートル余りの長距離砲用の「慶長大鉄砲(けいとうようおおでつぱう)」は、徳川軍が大坂城砲撃のために使用された大鉄砲で、大坂冬の陣において、徳川方は精巧な「照準器(じょうじゅんき)」を用いて、正確に大坂城天守閣に命中させたものや、かたや真田丸で使用されたという備砲(そなえほう)「慶長大鉄砲」は、一度に数十発の散弾を発射し徳川方を苦しめたという大火縄銃を展示しています。

また、慶長20年(1615)5月、大坂夏の陣で豊臣方として奮戦し徳川家康をあと歩の窮地(きゆうち)にまで追い詰めながら無念の最期を遂げた真田左衛門佐信繁(幸村)が、茶白山の家康本陣を襲った際、目前の家康を狙撃する寸前に、馬上から落とされたとされる8連発の「馬上宿許筒(ばじょうしゅくしやづ)」も展示しています。

その他、生産地の中で規模

と生産数が抜群んでいた「堺筒(さかいづつ)」や「国友筒(くにともづつ)」など、火縄銃に関連する道具類などを併せてご紹介します。

戦と砲の関わり、鉄砲の製作に従事した鍛冶職人の技術と社会、是非、この機会にご覧ください。

▲上段 稲富流慶長鉄砲
下段左 井上流軍用土筒
下段右 馬上座砲

日本の歴史の中における鉄砲の果たした役割の大きさを感じただければと思います。また、企画展の映像では、砲術研究家である澤田平氏が「火縄銃のひみつ」と題して「火縄銃のひみつ」の紹介をはじめ、「火縄銃」の仕組みから手順まで、詳しく解説されています。



▲上段 慶長大鉄砲(真田佐大鉄砲)：真田丸砲台の大鉄砲は一度に数十発の散弾が発射できる
下段 慶長大鉄砲(徳川軍大鉄砲)：大坂城への長距離砲撃用

種子島(たねがしま)に火縄銃が伝わってから明治維新に新たに西洋式の銃が導入されると、日本の火縄銃の歴史と変遷、火縄銃がもたらした先端技術を紹介します。

また、今回の企画展では砲術研究家である澤田平氏の協力を得て、収集した貴重なコレクションの中から、真田幸村関連コレクションを含む多くの「火縄銃」を1年間を3ヶ月ごとに展示します。

メイン展示ケース内に、2メートル余りの長距離砲用の「慶長大鉄砲(けいとうようおおでつぱう)」は、徳川軍が大坂城砲撃のために使用された大鉄砲で、大坂冬の陣において、徳川方は精巧な「照準器(じょうじゅんき)」を用いて、正確に大坂城天守閣に命中させたものや、かたや真田丸で使用されたとい

ういう大火縄銃を展示しています。

また、慶長20年(1615)5月、大坂夏の陣で豊臣方として奮戦し徳川家康をあと歩の窮地(きゆうち)にまで追い詰めながら無念の最期を遂げた真田左衛門佐信繁(幸村)が、茶白山の家康本陣を襲った際、目前の家康を狙撃する寸前に、馬上から落とされたとされる8連発の「馬上宿許筒(ばじょうしゅくしやづ)」も展示しています。

その他、生産地の中で規模

と生産数が抜群んでいた「堺筒(さかいづつ)」や「国友筒(くにともづつ)」など、火縄銃に関連する道具類などを併せてご紹介します。

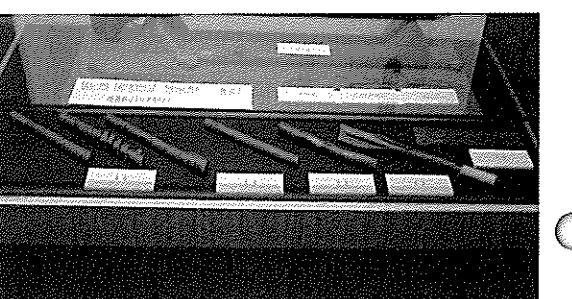
戦と砲の関わり、鉄砲の製作に従事した鍛冶職人の技術と社会、是非、この機会に



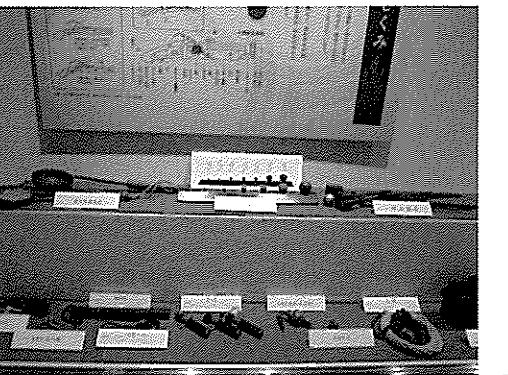
▶映像では澤田平氏が「火縄銃のひみつ」を紹介しています。

夏期特別企画 刀剣展

日本刀匠会近畿地方支部展
7月29日～8月30日
日本美術刀剣保存協会和歌山県支部展
9月2日～10月4日



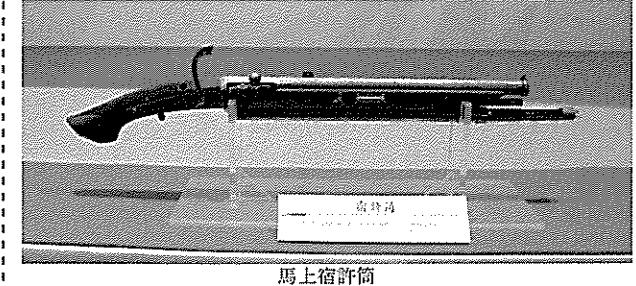
▲銃身部の製造過程
瓦金・真金・荒巻・素筒・葛巻



▶弾丸鋳型・弾丸の玉目・弾丸製造用具、
火縄・火打ち石・火打ち道具(点火用)、
早合・胴の火・口薬入れ・セセリ(火皿用)などが、展示されています。



左 右
弾丸が貫通した甲冑



馬上宿許筒
(ばじょうしゅくしやづ)
江戸時代(17世紀)
銘 芝辻理右衛門作

慶長20年5月、大坂夏の陣で豊臣方として奮戦し徳川家康をあと歩の窮地(きゆうち)にまで追い詰めながら無念の最後を遂げた信州上田の武将・真田左衛門佐信繁(幸村)。その幸村が茶白山の家康本陣を襲った際、目前の家康を狙撃する寸前に、馬上から落としたとされる8連発の馬上筒(写真上)。

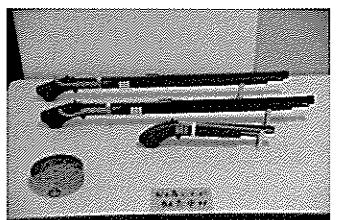
和歌山紀州藩の歴史書『南紀徳川史』に、「神祖(家康)を狙撃し奉りしもの」として図解入りでこの銃の記載がある。紀州徳川家からの家臣で砲術家の勝野家へ預けられていたが、第二次世界大戦後、連合総司令部(GHQ)による武装解除に紛れ、アメリカに渡っていたことが判明、澤田氏が渡米し、懇請により貴重な歴史的遺品の日本への「里帰り」が実現させた。この「馬上宿許筒」は、県の鉄砲鍛冶・芝辻が製造し、発射ごとに火蓋が閉開、一発分の火薬と弾丸を装填できるなど、一般的の火縄銃と比べ、5倍以上連射速度を誇る当時最新式の自動機構を持っていった。

小中学生や家族の方々にも楽しめるよう「火縄銃」型ゴム鉄砲の体験コーナーもありますので、ご期待のうえ多数ご来館ください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開館を控えていることがあります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ
九度山1452番地の4
(54-2727)

おうちにで企画展

今回の企画展では、なかなか見ることのできない貴重なコレクションをお借りしました。コロナウイルス感染拡大予防のため、おうちで企画展としてほんの一部ですが、ご紹介します。



▶体験コーナーの「火縄銃」型ゴム鉄砲

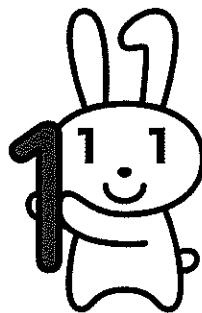


武士としての誇りと魂が込められています。世界でも例を見ない美しい造型で、美術品として評価の高い「日本刀」や文鎮などを卓越した伝統技術と感性をもつた全日本刀匠会近畿地方支部や日本美術刀剣保存協会和歌山県支部の皆様方のご協力を得て、紀州ゆかりの貴重な刀剣など、数々の名品の「刀剣展」を開催します。



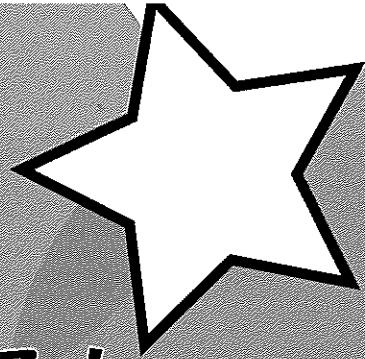
マイナンバーカードで

上限 5,000 円分の



マイナポイント

がもらえる！



そもそも

マイナポイントとは？

- ①マイナンバーを取得し
- ②カードでマイナポイントを予約した人を対象に、
- ③選択したキャッシュレス決済サービスで
買い物に使えるポイントを国が付与する仕組みです。

どんな良いことがあるの？

キャッシュレスで2万円のチャージまたは買い物をすると、
1人あたり上限 5,000 円分のマイナポイントがもらえる！

使いたいキャッシュレス決済サービスを自分で選べる！

どうしたらもらえるの？ 簡単 3ステップ！

ステップ1：マイナンバーカードを準備しよう！

- ・まだ持っていない方▶▶▶▶
- ・すでに持っている方

すぐに、マイナンバーカードを申請しよう！

(取得には1ヶ月程度かかります。)

今後、混雑する可能性もあるのでお早めに！



ステップ2：マイナンバーカードを使ってマイナポイントを予約

- ・スマホアプリまたはPCから専用サイトにアクセスしてマイナンバーカードを読みとり、
マイナポイントを予約。(予約者数が予算の上限に達した場合には、予約を締め切る可能性があります。)
- ・PC・スマホがない方は、役場住民課窓口、郵便局等で手続きができます。

ステップ3：キャッシュレス決済サービスを申し込む！

- ・ステップ2同様に、スマホアプリまたはPCから専用サイトにアクセスして、キャッシュレス決済サービスを1つ選択し、マイナンバーカードを使って申し込む

※ここでも、マイナンバーカードが必要になります。申し込みは、2020年7月～2021年3月末まで。



2020年9月以降に

2万円のチャージ等で 25,000 円分の買い物ができる！